

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ

2021 2022



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

国際ロータリーのテーマ

● 会長……松本 啓介 ● 副会長……千金 周一 ● 幹事……水野 治郎
● 会計……米田由起枝 ● SAA……福田 収 ● 活動記録担当リーダー……田中英剛



例会場：ホテルモナーウ鳥取 例会日：火曜日12:30～13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立：昭和36年2月23日 ■ 事務所：鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

本日の例会	2022年5月17日(火)	四つのテスト	第2940回
	◆ロータリーソング	◆卓話	
	我等の生業	米山奨学生 李 婷さん	
◆献立	※例会終了後、次年度広報委員会 「例会場」		
	100万ドルミール丼		

次週の例会	2022年5月24日(火)		第2941回
	◆ロータリーソング	◆会員卓話	
	奉仕の理想	田村博信さん	
◆献立	※例会終了後、次年度理事会 「例会場」		
	ハヤシライス		

先週の例会

2022年5月10日(火)

会長挨拶

本日のゲストを紹介いたします。鳥取市役所企画推進部文化交流課の福山様と同行の田中様です。本日の卓話よろしくお願ひします。次に米山奨学生の李さんです。来週の卓話、よろしくお願ひします。本日のズーム参加者は秦野さんです。

長かった連休も終わりましたが、皆さんどう過ごされましたか。私は、遠出することなく、ワールドウィングとプールに行き、連休の最終日は、出合いの森で行われたウォーキング大会にモコと一緒に参加し3キロ歩きました。半分以上、抱っこしていましたが楽しかったです。5月に入り、本年度も残り2か月、1年を振り返る時期になりました。本年は、何事も前例にとらわれず行動し、ロータリーを楽しむことをテーマに、いろいろチャレンジしてもらい、その成果が出ているように思います。

実は、第1グループガバナー補佐の谷口さんは、ズームを利用して各クラブの会長幹事などと何度か話し合いをしています。連休中の5月1日もあり、その前にアンケートがあり、その

一つに、「百年以上の歴史と伝統を持つロータリーも、不易流行、温故知新という視点で考えると私たちの何気ない習慣や慣習は、外部から奇異に映るかも知れません。通常例会で習慣となっているロータリーバッジの着用、ネクタイ・背広の着用、国旗の掲揚、国歌斉唱、唱和、点鐘、卓話、ロータリー特有の用語などについて、継続するか、廃止するか、再検討するか」という質問がありました。みな当然の事と認めてしていることですが、谷口ガバナー補佐からすれば、時代にあったロータリーにということ、前例にとらわれないでというテーマと一致するものだと思います。以前は、祝日には各家庭で国旗を掲揚していましたが、いまほとんど見られません。会員の皆様も、本年度を振り返り、次年度に向かうについて、是非、当たり前だと思っ

てしていることが、実は、変更も廃止も可能だということ踏まえて考えてみてください。

- 会長より、米山奨学生 李さんへ奨学金が渡されました。
- 3) 5月ロータリーレート 1 \$130円
 - 4) 井原ロータリークラブより
創立55周年記念誌

幹事報告

1. 到着文書

- 1) 岩崎ガバナー事務所より、地区大会DVD
- 2) 友末ガバナーエレクト事務所より、
5/15(日) 次期R財団・会員増強セミナー
は予定通り行う旨連絡あり

2. 例会変更・メーキャップ情報
- ・鳥取RC 6/30(木) 夜間例会
ビジター受付事務局
 - ・米子南RC 6/20(月) 夜間例会
ビジター受付ANAクラウンプラザホテル
5/30、6/27休会
 - ・境港RC 6/21(火) 夜間例会
ビジター受付事務局
5/24、6/28休会
3. その他連絡事項
5月よりクールビズ

次年度寺本幹事より

クラブ活動・運営計画書の原稿締切が5/30(月)となっています。また、計画書の原稿に顔写真を掲載することとなりました。
変更される方は5/30(月)までにご提出ください。

委員会事項

◎出席率報告

5月10日 会員45名中 欠席10名 77.78%
(Zoom 1名)

4月12日 補正後 欠席11名 75.00%
(Zoom 2名)

◎誕生日御祝

笹野真紀さん

◎ゴルフ同好会湊幹事より

5/22(日)に第4回松本会長杯を行います。

*スマイル報告

(本日11,000円 累計430,000円 前回419,000円)

松本啓介さん 5月8日、出会いの森でのウオーキング大会にモコと一緒に参加しました。すがすがしい天候の中で森林浴を楽しめました。福山博俊さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

小林弘尚さん 我が“鳥城クラブ”は5月8日(日)米子市で行われた「全国高齢者福祉大会」～通称～「ねんりんピック」ソフトボールの部門で優勝。鳥取県代表を獲得。今年11月神奈川県で開催される全国大会の出場が決定。全国大会ではベスト8を目標に、毎週練習に励んで、目標実現に挑戦する所存。

宮崎正彦さん 鳥取市役所福山課長様、本日の卓話よろしくお願ひします。昨年にお声かけして以来時間が経ちましたが、楽しみにしておりました。

田中英剛さん ゴールデンウィークは、久々にゆっくりした休日を過ごせました。

玉木裕一さん 1日が短く感じますー(汗)
早退 3名

*2大御祝

(本日2,000円 累計124,000円 前回122,000円)

笹野真紀さん 誕生日

卓話

「鳥取市の国際交流・多文化共生の取組」
鳥取市役所企画推進部文化交流課

課長 福山博俊氏

鳥取市は、街を元気にするための取組の一環として「交流の促進」を掲げています。本日は国際交流と多文化共生のまちづくりの取組をご紹介します。今後のロータリークラブの活動の参考にいただければ幸いです。



【国際交流の取組】

国際交流の取組の意義は、市民の国際意識の高揚、相互理解の推進、交流人口の拡大により、友好協力関係の維持や相互の発展につながることでありと考えています。

鳥取市の国際姉妹都市としては、韓国・清州市(チョンジュ)とドイツ・ハーナウ市があります。清州市は、当時、鳥取市長であった西尾優氏が清州市から名誉市民の称号をいただいたことが縁となり、1990年に姉妹都市提携を結びました。また、ハーナウ市は、1989年に開催された「鳥取世界おもちゃ博覧会」の際、同市のヘッセン人形博物館が所有する世界最古の操り人形を展示したことが縁となり、2001年に姉妹都市提携を結びました。姉妹都市以外にも、中国・延辺朝鮮族自治州(吉林省東部)との交流や、ロシア・中国・韓国・日本の計11都市の首長が一堂に会する「環日本海拠点都市会議」にも参加を続けています。

【多文化共生のまちづくりの取組】

多文化共生のまちとは、国籍や民族に関わらず、すべての人が安心して暮らせるまちのことです。多文化共生のまちづくりの意義は、国籍や民族に関わらず、市民であれば等しく行政サービスを提供する義務があることや、幅広い人材を受け入れることで地域の活性化につながることでありと考えています。

鳥取市は、県内自治体では唯一、「鳥取市多文化共生推進プラン」を策定し、取組を進めています。基本目標としては、コミュニケーション支援、生活支援、多文化共生の地域づくり、多文化共生の推進体制の整備を掲げています。具体的には、多言語・やさしい日本語による情報提供、誰でも分かりやすいようにバス路線やバス停の番号制導入、中国・韓国・ドイツの国際交流員による国際理解講座の開催、鳥取市国際交流プラザでの外国人住民の困りごと相談対応や生活のサポート、国際交流イベントの開催などに取り組んでいます。

これらの取組を、ロータリークラブをはじめ、多くの市民の皆さんと一緒に進めていきたいと考えています。よろしくお願ひいたします。

(担当 霜村哲男)